

2026年2月26日

各位

会社名 株式会社技術承継機構
代表者名 代表取締役社長 新居 英一
(コード番号: 319A 東証グロース市場)
問合せ先 管理部長 江尻 晃洋
(TEL 050-5538-8495)

連結子会社における財務上の特約が付されたシンジケートローン契約の締結に関するお知らせ

当社は、当社の連結子会社である株式会社 NGTG17（以下、「NGTG17」）が財務上の特約が付されたシンジケートローン契約（以下、「本契約」）を締結することを2026年2月26日付で決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本契約締結の理由

当社は、2026年1月16日に開示しております「当社連結子会社による堀越精機株式会社の株式の取得(連結子会社化)に関するお知らせ」のとおり、2026年1月16日付で堀越精機株式会社（以下、「堀越精機」）の株式を取得し、子会社化することを決定いたしました。本件は、堀越精機の株式取得に要した資金への充当を目的として金融機関から長期借入を行うものであります。

2. 本契約の概要

1	契約形態	シンジケートローン契約
2	アレンジャー兼エージェント	株式会社横浜銀行
3	借入金額	21億円
4	契約締結日	2026年2月26日
5	借入期間	10年
6	借入利率	変動金利
7	返済方法	元本均等返済
8	担保の有無	有

3. 本契約に付された財務上の特約の内容

- (1) NGTG17 及び堀越精機の各貸借対照表における純資産の部の金額の合計額につき、①直前の決算期末の当該金額、または、②堀越精機における 2026 年 3 月期末の純資産の部の金額のいずれか大きい方の 75%以上に維持すること
- (2) NGTG17 及び堀越精機の各損益計算書における経常損益の合計額につき、2 期連続して損失を計上しないこと
- (3) 当社の連結貸借対照表における純資産の部の金額を直前の決算期末の金額または 2024 年 12 月期末の金額のいずれか大きい方の 50%以上に維持すること
- (4) 当社の連結調整後 EBITDA をプラスに維持すること

4. 今後の見通し

本件に伴う当社の 2026 年 12 月連結業績及び財務状況に与える影響につきましては、軽微であると見込んでおりますが、事業の大幅な状況変化により財務的影響が生じる場合には、明らかになった時点で速やかに開示いたします。

以上